

風しん予防接種の費用を助成します

薩摩川内市では抗体検査の結果が基準値より低い方に対して、接種費用を助成しています。

風しんとは

風しんウイルスにより発症する全身症状で三日ばしかとも言われ、急性の発熱、発しんを伴います。感染力が強く、治療はありません。年齢が高くなるにつれ重症化しやすくなります。（はしかは別の病気です。）

免疫を持っていない妊娠初期の妊婦が感染した場合、胎児の目や心臓に障がいがおこることがあります。

そのため妊婦健診1回目で必ず風しんの抗体検査が行われ、検査結果によっては家族ぐるみで予防が必要です。

この予防接種の注意点

このワクチンは毒性を弱くした風しんウイルスを注射し、免疫を作ります。

妊婦への安全性が確認できていないため、妊娠中、妊娠の可能性がある場合は接種をおすすめできません。

ワクチンの種類について

風しんワクチンと、麻しん・風しん混合（MR）ワクチン、どちらも助成対象です。

医療機関で取扱いや金額が異なりますので、医療機関にお問い合わせください。

1. 予防接種を希望する時は

接種を希望される際は、医療機関に直接申し込んでください。（予約が必要です。）

接種料金は医療機関に全額支払い、領収証を保管してください。

2. 対象者

風しんの抗体検査の結果が基準値より低い方（例 HI検査16以下相当）で、過去に2回以上風しん及び麻しん・風しん混合（MR）の予防接種を受けた記録がない薩摩川内市民

3. 補助金額

接種金額 上限6,000円 1回限り

4. 補助金申請窓口及び、必要な書類など

接種から6か月以内に川内保健センターの窓口か、支所の窓口に補助金を申請してください。

- 抗体検査結果票
- 印鑑（朱肉を使うものに限る シャチハタ不可）
- 医療機関発行の領収証の原本
- 申請者本人の口座が確認できるもの（通帳・キャッシュカード）
- 予防接種を受けたことが確認できるもの（母子手帳・予防接種済証等）

風しん抗体検査費用を助成します

風しんから胎児を守るため、妊娠を希望する女性とそのパートナーに検査費用を助成しています。

無料での風しん抗体検査の条件（鹿児島県）

- 過去に風しんの抗体検査を受けたことがない妊娠を希望する女性とそのパートナー
- 抗体検査の結果十分な免疫がなかった妊婦のパートナー
いずれも鹿児島県民であること

検査方法

血液による検査です。数ccの血液を採取し、1週間程度で検査結果が出ます。

検査を受けるために必要なもの

検査が受けられる医療機関に電話確認をお願いします。（医療機関は鹿児島県ホームページでご確認ください）

妊婦または出産経験のあるパートナーの男性が検査を受ける場合、その女性の抗体検査結果が必要です。

医療機関にて申込用紙をもらい、記入後採血を行います。

県事業の対象者は料金は必要ありません。

薩摩川内市による風しん抗体検査料金の助成条件（薩摩川内市独自事業）

●鹿児島県の助成対象にならない薩摩川内市民で、過去に風しんの抗体検査を受けたことがなく、かつ、過去に2回以上風しんの予防接種を受けた記録がない薩摩川内市民

検査の受け方

本人が医療機関に直接申し込み、検査料金を支払ってください。

補助金申請窓口及び、必要な書類など

接種から6か月以内に川内保健センター、甑島振興局及び各支所地域振興課の窓口に補助金を申請してください。

- 抗体検査結果票
- 印鑑（朱肉を使うものに限る シャチハタ不可）
- 医療機関発行の領収証の原本
- 申請者本人の口座が確認できるもの（通帳・キャッシュカード）

補助金額

検査料金 上限2,000円